

11月21日

### すずらん荘に古着を寄贈



上士幌保育所保護者の会(吉田恵代表)は、すずらん荘に古着を寄贈しました。古着は以前開催したバザーで出品されたものの一部で、吉田代表は「雑巾などに活用してもらえれば。」と話されていました。

### ライオンズクラブが手打ちそばを提供



上士幌ライオンズクラブ(中島卓蔵会長)は、すずらん荘にて手打ちそばを振る舞いました。

21年前から続けている奉仕活動の一環で、この日はクラブ会員の夫人を含む17名のみなさんが150食分を手打ちし、利用者のみなさんは出来上がった温かい天ぷらそばを堪能しました。

同クラブの家常豊さんは「ライオン・レディーの協力を得ながら、来年以降も続けていけたら。」と話されていました。

12月2日

### 萩ヶ岡簡易郵便局が6年ぶりに再開



平成19年から一時閉鎖となっていた萩ヶ岡簡易郵便局が、民宿「かぶとむし」と併設する形で6年ぶりに再開しました。

局長には日本郵便の公募に応募した民宿の代表・神田さんが就き、郵便、貯金、保険を主な業務として行なっています。

神田さんは「町民や旅人のみなさんに、気軽にふらつと立ち寄ってもらえたら」と話されていました。

【電話番号】215303 【営業時間】9時〜16時  
【定休日】土日祝日、12月31日〜1月3日

12月6日

### 役場の仕事を体験



11月から「障がい者就業体験支援事業」が始まり、サポートセンター白樺の利用者の方が週に数回、町保健福祉課の仕事を体験しています。

この事業は、障がいのある方の一般就労に向けた社会人としてのマナー・技能等の習得支援を行うとともに、障がい者雇用に対する関心と理解を深めること

多趣味の会(長屋喜久子さん、大道静枝さん、川口経子さん)がこのほど、町民文化祭に出店したお手玉300個を町及び上士幌福寿協会に寄贈されました。

寄贈されたお手玉は、町立保育所、町内各小学校、すずらん荘で大切に使用させていただきます。



# 11・12月の まちのわだい

「まちのわだい」のコーナーでは、みなさんからの楽しい話題や情報をお待ちしています。  
企画財政課情報交流担当 ☎ 2-2111 内線 265 または E-Mail ☞ kikakuzaiseika@town.kamishihoro.hokkaido.jp まで、お気軽にご連絡ください。

とを目的としています。今後は体験先を役場関係機関や町内一般企業へと広げていきたいと考えています。

12月7日

### 生教育教室に12組の親子が参加



上士幌町生教育支援チーム主催の「たいせつないのちのきょうしつ」がふれあいプラザで開催されました。教室には、年長児童とその親の12組が参加し、聴診器で自分の生きている音である「心音」を聴いたり、絵本の読み聞かせを通して「いのちの大切さについて学びました。参加した保護者からは「普段は親が躊躇する内容でも、絵本を使いながら教えてもらいよかったです。」などの感想が聞かれました。

12月8日

### ゲートボール初心者教室



上士幌町ゲートボール協会（横内勝次郎会長）の協力による2年ぶりの「ゲートボール初心者教室」が屋内ゲートボール場で開催されました。教室には13名が参加者し、北居辺出身の

五十嵐隆雄・十勝ゲートボール協会事務局長から指導を受けました。

参加者からは「試合をしてみると、いろいろ頭で考えるのでとても難しいですね。」などの感想が聞かれました。

12月18日

### 税の作文コンクールで表彰



第47回中学生の「税についての作文」コンクール（全国納税貯蓄組合連合会並びに国税庁が主催）において、上士幌中学校3年の船戸聖音さん（写真右）の「生活を支えてくれる税」、河瀬彩芽さん（写真左）の「税金の大きな役割」、と題した作文が上士幌町長賞を受賞し、竹中町長より賞状を授与されました。

### クリーン開発株式会社が乾燥砂を寄贈



クリーン開発株式会社は、リサイクル乾燥砂500袋（計2トン）を昨年に引き続き町に寄贈されました。寄付していただいたリサイクル乾燥砂は、一度利用された滑り止め、町では歩道や公共施設などに使用する予定です。

## 給食センターの献立募集企画で

# 3名を表彰

上士幌町学校給食センターが9月に実施した「みんなで食べよう！学校給食♪」という献立募集企画に、町内の小中学校より56通の応募があり、以下のみなさんのメニューが11月の学校給食として採用されました。



▲「梅ササミマヨ」を考案した布谷柚香さん（北居辺小学校5年）



▲「味噌バターコーンラーメン」を考案した八重樫拓海さん（上士幌中学校1年）と「鮭バーガー」を考案した吉田しおりさん（同1年）

地域を変えてく新しいカ

# 地域おこし協力隊活動報告

TITLE: まさか私が山に登ることになるとは…

記: 商工観光推進員 後藤 典久



みなさまあけましておめでとうございます。

さて旧年は二ペソツ山標高年でした。無事一年が終わり胸をなでおろしています。私の業務としては、観光客への情報提供であり、安全性配慮を前提とし、平易な部分はお伝えし専門的部分は事業者に取り次ぐことであり事前に想定されていました。

しかし、山に登ったことが無い…。私は運動と縁遠い人間です。そこに立ちはだかった二ペソツ山という高すぎる壁。

登らず乗り切るか？しかし過去三自治体の観光業務経験で感じた重要性は「実体験を伝える」こと。多くの逡巡の結果、直接当たると木っ端みじんになるので、ちょっと小脇から山頂を覗かせて頂きました。それはそれは「空青く・空気は澄み・遠く大雪の山々が光り輝く」そんな上士幌町の象徴的な場所でした。

私が実体験したことがどのくらいお客様に伝わったかはわかりませんが、お一人でも満足して頂ける一助となったのであれば良かったと思うわけです。

最後にみなさまにとって今年も良い年でありませうよう！



▲前天狗から望むニペソツ山

## 上士幌高校新聞局 通信 月刊 上高



▲柳月に内定した名波萌菜美さん

3年生の進路が徐々に決まってきた。

株式会社柳月に内定した名波萌菜美さん(3B)は「職業体験で事務作業は自分に合わないと思いました。体を動かす方が自分に合っていて楽しそうだと思い、柳月に決めました。就職するまでの間、仕事について勉強をしていきたい。」と笑顔で話した。拓殖大学北海道短期大学部保育学科身体表現コースに合格した河瀬祐季さん(3A)は「面接練習に一番力を入れ、質問に対しての棒読みを克服するのが大変でした。合格した時は嬉しい気持ちと先生方への感謝の気持ちでいっぱいでした。」と満面の笑みで語った。

進路指導部長の長屋洋先生は「就職希望者に5月から就職準備としてランニングや声だしなどをさせました。夏休みには中小企業家同友会やジョブカフェ主催の行事に参加させ、大人と接する機会を多くつくりました。社会の厳しさを知り、コミュニケーション能力を高めて就職して欲しい。進路を決めるときは、自分の意志で決断することが大切だ」と生徒に熱い言葉をおくった。

進路を叶えて

文責 長野 天旺

# 町民(文)芸

## 川柳

## 短歌

介護する介護されたる人増えて町は過疎化の進みたるらし  
 日の暮れの早し街にひと所明りが灯り家の建つ音  
 ベランダに陽を浴みをりて弱る身のはなれ住む夫思いつつかなし  
 少年の野球に励みし亮磨君の結婚案内に亡き母ひろみさん憶う  
 とき告ぐる時計余分に打つこともなくてきつちり七時を告げり  
 吾れよりも電化ストーブ 慥巧とふ女房のはなしうべなはずる  
 動けない母へ届ける思いやり  
 初日の出昇る後光に願ひ込め  
 かあさんのケーキがうまい全部食べ  
 宝くじ外れて夢は夢のまま  
 年賀状歳をとるたび数が減り  
 生寿司に食い意地張った皿の数  
 願いごといつも届かずまた新年  
 今年こそ断捨離すると心決め  
 神頼み今年の運をまかせたよ  
 書く苦勞もらう嬉しさ年賀状  
 流星群何んてつれない天体ショー  
 初雪に庭美しく迎う春  
 アルバムに生きた証の父母がいる

白坂桜小齊齊丹蕨八米高米鈴  
 石田池藤藤後根樫森木森木本高石  
 い花由浩敦昭幸博誠真間木川  
 馨子絵子一子次守子樹也弓豊栞慶裕  
 風子子

**編集後記**  
 紙上士幌町のふるさと納税が、この12月に1億円を突破しました。紙この文を書いている今も途切れることなく寄附申請が入っていますが、12月は雑誌やテレビからの取材依頼も多数入っており、その対応に追われる毎日です。(全国的な知名度向上に期待です・・・Y)  
 紙今月、「スケートをやってみよう」という娘の強い希望でスピードスケートの靴を買いました。挑戦してみるという気持ちをこれからも大切にしたいと思えます。また、私の分も合わせて購入しました。約30年ぶりくらいにリンクにあがろうと思います。(ガクガクしてしまうのではないかと、すごく心配しています・・・K)

広報 **がみしほろ** 2月号は **1月24日(金)** 発行予定

**平成25年11月末現在の人口**  
 男 2,447人(-4) 人口 5,014人(-10)  
 女 2,567人(-6) 世帯数 2,341世帯(-7)

### 寄付

▶国際ソロプチミストおとふけは、11月19日に福祉の振興資金として金10万円を寄付されました。

—ふるさと納税—(敬称略)

▶1万円…中村 誠(大阪)、田内常夫(東京)、久保昌彦(広島)、白石由美子(愛媛)、山田海平(埼玉)、菅 修平(愛知)、青木和宏(埼玉)、石坂匡則(東京)、山中 仁(北海道)、内藤愛純(兵庫)、大橋正夫(愛知)、濱淵 款(愛知)、澤畔久雄(神奈川)、児玉祥平(秋田)、椎谷令子(神奈川)、一瀬亮吾(静岡)、末田永次(福岡)、乾 隆博(滋賀)、渋谷松雄(愛知県)、根本 恭(新潟)、金澤 晃(兵庫)、伊藤克彦(神奈川)細見明利(大阪)、辻尾 茂(大阪)、林 敦子(栃木)、堤 将郎(神奈川)西埜 毅(大阪)、武内 英一(北海道)遊佐雅道(埼玉県)、中谷寛昭(大阪)、伊藤祥三(東京都)竹川和子(大阪)小柳量平(北海道)高田友紀(広島)、河野 力(山梨)、小山久夫(奈良)、池下茂幸(北海道)、中田清子(沖縄)、吉川隆行(東京)、西田英史(熊本)永田 東(愛知)、黒田康夫(大阪)、池田一樹(神奈川)、吉本哲朗(大阪)、小松元就(東京)、大久保三枝子(三重)、落合則之(愛知)、高橋正芳(千葉)、城尾忠司(滋賀)、嶋田太郎(東京)、小柴晴美(東京)、富岡栄一郎(神奈川)、野口ひで子(東京)、小山由晃(埼玉)、長岐郁也(東京)、田中広行(石川)

▶2万円…神尾和男(埼玉県)、田中俊彦(東京)、吉野雅山(愛知)、渡辺 満(静岡)、原田賢一(東京)、須田 淳(福島)、南公明(神奈川)、永田貞子(兵庫)、前上信一(神奈川)、林 景子(北海道)、宮原孝和(岡山)、原田 強(福岡)、岡部尚子(神奈川)、今井久行(大阪)、折笠定男(神奈川)

▶3万円…齊藤健太(東京)、松田広光(東京)、横山紗由香(東京)、藤原一峰(大阪)、藤原広宗(大阪)、栗山俊之(神奈川)、野村昭典(埼玉)、菅原悠一(大阪)

▶5万円…関 伸彦(東京)、串畑重行(広島)、森 強(兵庫)、畠山幸弥(宮城)、三浦健一(北海道)、鈴木隆司(福島)、野村善雄(北海道)、瀧山靖恵(北海道)、坂田尚広(京都)、村松千代子(静岡)、鶴崎俊秀(滋賀)、野口安次郎(東京)、志水勝美(愛知)

▶6万円…山下貴司(宮城)、山本秀生(神奈川)

▶7万円…岩田祥一郎(東京)

▶10万円…柏倉俊示(東京)

▶11万円…志甫津大樹(東京)、小泉修一(滋賀)

▶15万円…草薙嘉雄(東京)